

たんぽぽ通信

Dandelions

2025. 4

始良市立加治木幼稚園便り

PHONE 62-2502

FAX 62-2524

新しいスタート

～朝とはちょっとちがう姿で「ただいま」～

桜満開の中、新年度が始まり、進級した年中・年長組さんが、きりん組、うさぎ組の姿になって登園してきました。進級したという自覚がみんなの表情に表れていて、部屋の空気までも清々しく感じる始業式となりました。

翌日は、年少10名、年中3名、年長2名の皆さんが、入園しました。新しい環境にドキドキだったことと思います。

それから約3週間が過ぎ、子どもたちは、新しい環境の中で、毎日「できた!」「わかった!」を増やしながらか過しています。

年長組は、年少組の身体測定のとて、服の脱ぎ着を手伝い、終わると遊んであげました。給食当番も手伝っています。

年中組は、初めての2階生活に慣れてきて、給食の重いご飯や牛乳も上手に持って、階段を上っていきます。

年少組は、トイレトレーニングをしたり並んで園探検をしたりしました。保育室や砂場では好きな遊びができるようになりました。

一人一人が毎日の園生活で多くのことを頑張り、朝とはちょっとちがう自分になって「ただいま!」と帰って行きます。お子さんの話をたくさん聞いてあげてほしいと思います。

幼稚園では、保護者の皆様の御協力と相互の連携が欠かせません。子どもたちの生活リズムや体調に配慮しながら送り出していただき、園で本当によく頑張ってきた子どもたちを温かいっばいで迎えていただきたいと思います。

私ども職員一同、「チーム加治木」で力を合わせ、集団のよさを生かしながら、子どもたち一人一人のよりよい成長をめざして保育活動に取り組んでまいります。一年間よろしくお願ひいたします。

令和7年度 目標と努力点

教育目標は…

「園児一人一人の「自立」と
「道徳性」の芽を育てる」

本年度の努力点は…

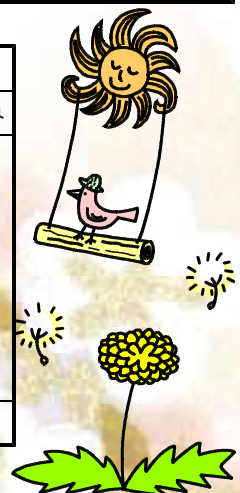
「保育者、保護者が一体となり、周囲の協力を得ながら、豊かな環境構成と主体的な活動を重視し、子ども一人一人の個性や能力に応じて、根っこの力を確実に育む」

子どもたち一人一人が、夢中になってたつぷりと遊び込む中で、楽しさ、不思議、面白さを感じるこが集中力ややる気につながります。また、遊びを通して友達と関わる中で、共感できたりできなかったり、伝え合ったり、ちよつぷり辛い思いをしたり、励まし合ったりすることで、コミュニケーション力や仲間意識など多くの力が育まれます。それらを、生きていく上でとても大切な「根っこの力」と捉えています。

園児数と職員紹介

組 名	園児数	担 任
きりん(年長)	13	佐々木 裕美
うさぎ(年中)	16	西田 真紀子
りす(年少)	10	神野 捺未
合 計	39(P戸数35)	

職 員	氏 名
園 長	柚木園 ひとみ
講 師	大山 尚美
	美坂 理香
	佐藤 恵
	山下 友巳
	桃園 恵梨子
	上野 広美
観 望	宮下 麻衣子





※ 本年度のPTA役員の皆さんです

会 長 : 倉津 智郷
 副 会 長 : 中川原 美香 緒方 明菜 奈切 麻衣
 書記・会計 : 川邊 美紀 新 しおり
 研修(家庭教育) : 森山 めぐみ 阪口 友美 徳永 友美
 交 通 安 全 : 川元 あす華 桃木野 つゆ子 竹下 愛里

※親子読書グループ「ぐるんぱ」代表 新 しおり 緒方 明菜

※おやじの会会長 緒方 公紀

全会員の皆様とともに取り組んでまいりましょう。よろしくお願いします。

【4月の行事紹介】「子ども読書の日」お話をしました



青いポケットをだいてみるたび、おばけが…。そんなポケットはこわいからいらなあい！

みんなひっついて、一緒に歩きながら歌ったり、ずっこけたりして、先生たちの劇、面白かったね！
 お姫様が笑ったよね！
 金のガチョウを触ってみたかったな。

エプロンシアター「アンパンマン」、パネルシアター「ふしぎなポケット」、大型絵本「どうぞのいす」を楽しみました。最後に先生たちの劇「きんのガチョウ」でいっぱい笑いました。

日々の読み聞かせ、毎週金曜日の巡回図書館の貸出、月1回の親子読書グループ「ぐるんぱ」さんのお話会など、これからもお話をとおして豊かな言葉の世界をたくさん楽しみたいと思います。